

授業科目名	愛玩動物学		科目コード	261012	
開講クラス	動物看護師科	コース	動物看護師コース	学 年	1年
担当教員	若杉 和歌子				
	実務経験教員 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 ) 実務経験内容 愛玩動物看護師 動物病院にて10年半動物の診療補助、看護に従事 現場での経験をもとに、事例を出しながら授業を行う				
開講時期	前期・後期・ <input checked="" type="checkbox"/> 通年 ・ 特別講義 ・ その他		授業コマ数	60時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	2単位	
使 用 テキスト1	書 名	愛玩動物看護師の教科書			
	著 者	編：緑書房編集部			
	出版社	株式会社緑書房			
使 用 テキスト2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書	愛玩動物飼養管理士2級テキスト第2巻（日本愛玩動物協会） Dog Owners Handbook（動物愛護社会化検定基礎級試験公式テキスト） ペットフード・ペットマナー検定公式テキスト				
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ( )				
<授業の目的・目標> 愛玩動物の歴史や品種、使役動物の歴史や役割、適切な飼養管理方法について理解する。					
<授業の概要・授業方針> まず前期では、犬や猫の歴史や品種、飼育方法を学び、動物病院が勧めている予防について飼い主への説明も視野に入れ学ぶ。後期はエキゾチックアニマルについて学び、学校飼育動物を飼育する際に活かせるようにする。					
<成績基準・評価基準> 前期と後期に優・良・可・不可の成績基準を設定する。評価の基準は筆記試験によるものとし、本科目の出席率が80%以上なければ本試験が受験できない。本試験における点数が80～100点を優、70～79点を良、60～69点を可とし、60点未満は追試とする。また、出席率が80%未満の場合も追試となり、追試においては60～100点を可とする。追試にて60点未満の場合は不可となる。 通年の評価は、前期と後期の本試験の点数の平均を算出し、その平均点が80～100点を優、70～79点を良、60～69点を可とする。					
<使用問題集・注意事項>					
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>					

授業科目名	愛玩動物学	
2H/回	授 業 内 容	備 考
1	授業概論・目標 愛玩動物とは	
2	学校飼育動物について (第4章) 動物の基本的な取扱い	
3	犬と猫の違い	
4	犬の歴史	
5	犬の品種	
6	犬種別好発疾患	
7	猫の歴史	
8	猫の品種	
9	血統と血統書	
10	使役動物	
11	犬の飼養管理	
12	//	
13	猫の飼養管理	
14	//	
15	前期まとめ	
16	動物愛護社会化検定基礎級対策	
17	動物愛護社会化検定基礎級試験	
18	鳥類の背景と品種	愛玩別冊
19	鳥類：愛玩鳥の特徴・適切な飼養管理方法	2級2巻
20	鳥類：ニワトリ・アヒル・ハト	//
21	ウサギ：特徴・適切な飼養管理方法	//
22	ハムスター・モルモット：特徴・適切な飼養管理方法	//
23	フェレット・チンチラ：特徴・適切な飼養管理方法	//
24	ペットフード・ペットマナー試験対策	
25	ペットフード・ペットマナー試験(猫)	
26	各動物種の保定法・主な疾患～鳥	
27	各動物種の保定法・主な疾患～ウサギ	
28	各動物種の保定法・主な疾患～フェレット	緑6巻
29	各動物種の保定法・主な疾患～ハムスター・モルモット	
30	後期復習	